

お知らせ

平成 17 年度
信大建築ポプラ倶楽部
総会及び見学会

■主な日程と会場

10/29(土) 13:00 工学部集合
13:00~<見学会>

長野銀座 A-1 地区市街地
再開発事業工事現場見学
角藤鉄骨工場見学

17:00~<総会>

信大工学部建築棟 2 階教室

18:00~<交流会>

現役学生 + 先生方と OB・OG
との交流会

場所: 信大工学部生協食堂
宿泊: 各自手配

10/30 (日)

ゴルフコンペ (検討中)

■募集要項

参加のお申込お問合せは、メ
ールまたは下記の電話で受付け
ます。

メールアドレス(HP 管理者):
poplarclub_shinshu@yahoo.co.jp
電話: 026-259-9247

メーリングリスト

全国、いや多分世界で活躍す
る会員に、素早く、確実に情報
を伝えるために、万人向けの情
報発信ホームページと、ちょっ
とディープな情報提供と相互通
信のためのメーリングリストを
運営しています。どちらも「信
大建築で学んだ人」全員向けで
す。まずはホームページから、
ホームページ

URL: [http://www.geocities.jp/
poplarclub_shinshu/](http://www.geocities.jp/poplarclub_shinshu/)
メーリングリスト

URL: [http://groups.yahoo.co.jp/
group/shindai-kenchiku/](http://groups.yahoo.co.jp/group/shindai-kenchiku/)

コメント

経費節減のため、できるだけ
郵送せずにメールに添付してお
送りしています。

会費の納入にご理解とご協力
をお願いいたします。

事務局

〒381-0052

長野市大字檀田 203 番地 1

新井浩一(会長)宅内

TEL/FAX 026-259-9247

Poplarclub@egroups.co.jp

ポプラ倶楽部通信

信大建築同窓会 ポプラ倶楽部
2005 年 9 月 26 日 第 3 号

新しい体制で動き出した信大建築

信州大学工学部社会開発工学科建築コース 土本俊和(教授・副学科長)

皆様お元気でしょうか。土本(つ
ちもと)と申します。しばしば土木
(どぼく)と間違われますが、専門
は建築で、名前は土本です。平成5
年4月に信州大学へ赴任してから
本年度で13年目になります。平成1
7年4月より社会開発工学科の副
学科長をしております。

昨年度末に、笹川明教授と山口
満講師が退職されました。そして、
4月1日より、坂牛卓助教授が着任
され、早見洋平助手が講師になり
ました。また、大学院の博士課程
が総合工学系研究科に改組され
ました。これまでは、信州大学大
学院工学系研究科博士後期課程
でありました。このたび、博士後期
課程は、工学部から独立して、織
維学部、理学部、農学部、工学部
から成る独立の専攻である総合
工学系研究科として再スタートし
ました。

学部では現在も①建築設計製
図、②計画系科目、③構造系科目、
④環境設備系科目が専門教育の
柱になっています。

新任の坂牛卓助教授は、建築設
計の専任教員として、いままでの
実務経験をふまえて、教育に携わ
っております。①建築設計製図と
②計画系科目を計画系教員が担
当しております。現在、坂牛助教
授の他、柳瀬亮太講師、早見洋平
講師、梅干野成央助手、土本が担
当しております。また、①建築設計
製図について、常勤教員の他に、
片倉隆幸講師、広瀬毅講師、松下
重雄講師、後澤裕講師、川上恵一
講師、林辺松治講師、出澤潔講師
の計7名の非常勤講師が担当し
ています。

つぎに、③構造系科目を担当す
る構造系は、中込忠男教授、田守

伸一郎助教授、五十田博助教授
が担当しています。

さらに、④環境設備系科目を担当
する環境系は、山下恭弘教授、
浅野良晴教授、高木直樹助教授、
高村秀紀助手が担当してありま
す。

このほか、非常勤講師として、関
森宗路講師が建築施工学を、上
田穰講師が建設英語を担当して
います。

最後になりましたが、技術専門
職員として岩井一博さんが教育
支援を担当し、事務官として松澤
宇喜さんがコース事務を担当して
います。全体として、少ない教職
員です。しかし、充実した教育と研
究に励んでいる次第です。

他方、建築コースの学生定員は
現在のところ 40 名ですが、建築
に対する希望が高いこともあって、
建築コースと環境都市コースの人
数は休学者を除いて、現在、以下
の通りです。

2年(建 56/都 46)

3年(建 55/都 56)

4年(建 74/都 55)

合計(建 185/都 157)。

信州大学が独立行政法人にな
ってから、大きな変革が求められ

ています。工学部も社会開発工学
科も建築コースも大きな変革が求
められています。私としては以下
のねらいをもってあります。

①充実した入学生を迎え入れる
②教育とくに建築設計製図教育
を充実させる
③信州らしい教育・研究をおこな
う、同時に世界に通じる教育・
研究をおこなう

④充実した卒業生・修了生を送り
出す

⑤地域連携を推進させ、地域にふ
かく根ざしていく

⑥産官学民連携を推進させる
以上のいずれについても、同窓会
(ポプラ倶楽部)の協力と支援が
不可欠であると私は考えてありま
す。

独立行政法人になった後の改革
は、教育分野と研究分野の存亡を
かけた取り組みであり、すべての
教育研究機関がきびしい状況に
おかれることとなります。この点
をご理解いただきまして、この紙
面をかりまして、同窓会・ポプラ倶
楽部へ協力と支援をお願い申し
上げます。同時に、皆様の益々の
発展を若里よりお祈り申し上げま
す。



平成 17 年 2 年生集合写真

スキー合宿に参加して 平成10年卒業 長塚 久仁子

去る12月4日に、志賀高原で行われた、恒例の建築学科合宿にOGとして参加しました。例年にない程の暖冬の影響で、志賀高原でもこの時期にしては珍しく、木々がまだ紅葉している中での合宿となりました。

私自身、在学中にこの合宿に参加した経験はなかったのですが、少々期待と大きな不安を抱えながら参加を決意したのですが、まじめな学生の方々や先生方、OBの新井さん、一緒に参加した藤岡さんの力を借りながら、就職に対してのお話をする事が出来ました。

現在、在学中の学生は女性も多く、やはり建築業界の女性に対する不安があるとの事でしたが、自分の体験談でしかないの

ですが、この業界でも女性の進出が増えているという事、また、女性だからと言った事で不利になったりするのではなく、むしろ可愛がっていただいたり、融通が利いたり、早く名前を覚えて頂いたりと言った利点の方が多かったと言う事などを、お話ししました。

私は卒業後に勤めていた会社を辞め、現在は福祉関係の会社に勤めています。この業界は、介護保険制度が導入に伴い、建築士に対するニーズは高まっています。また、住環境福祉コーディネーターの受験されている内訳をみても、建築関係の受験者数が多く、関心の高さを感じられる業種でもあります。さらに、学生の方々も興味をも

たれていて、住環福祉の資格テキストを持っているという人までいて、少しびっくりしました。そういった意味でも、活躍される方は幾分にもある業界だと思います。

自分の学生生活のことに置き換えてみても、今の学生の方々が、就職を真剣に考えていて、情報を集める努力も十分にされていると感じました。社会の情勢が刻々と変化し、建築業界の不況が、そういった危機感を持たせてしまっているのも事実なのかも知れませんが、どうか、これから就職される学生の方々、そんな社会に新しい風を吹き込んでいただける事を期待しております。



スキー合宿の風景

H16.12.4 発哺温泉ホテル

役員(幹事さん)を募集します!!

本文にもありましたが、東京在住の皆さんのご協力をいただき、準備も含めて大変盛り上がった総会でした。

近くにいってもなかなかカオ見られる機会もないし、集まれば楽しいですよ。

懇親会の中でも、「意外と近くにいるんだねえ」とか「名古屋、大阪あたりでもやりたいねえ」といった声も聞こえてきました。

そんなわけで、各学年ごとに、各地に、音頭をとってくれる人がいるといいなあということで、役員さん(カタ苦しい呼び方ですが、飲み会の幹事さんのイメージでいいと思います。)を募集します。

「コイツお薦め～」とか「アイツ顔広いよ～」「アタシにやらせろっ」などなど、自薦他薦を問わず募集します。

ポプラ倶楽部事務局まで情報をお寄せください。こちらからもプッシュします。

それと、同窓会までいかにいまでも、小さく集まってみてはいかが?近況報告、情報交換、はては愚痴のこぼしあい、慰めあいだけでもおもしろいですよ。オススメします。

編集後記

長野市も大きくなりました。さてさて、ご多分に漏れず、平成17年1月1日付けで合併しました。

(旧)長野市、豊野町、戸隠村、鬼無里村、大岡村まで全部ひっくるめて長野市になりました。いやあ～広いですよ。

スキー場やら水芭蕉群生地から聖高原まで、観光資源豊富な長野市になりましたので、また遊びに行ってみましょう。

平成16年度東京総会 及び 笹川先生講演会

去る平成16年11月6日(土)虎ノ門パストラルで総会が開催されました。(42名参加)

第2部として平成17年3月に退官された笹川先生にご講演いただき、建築工学科設立当初からのお話に耳を傾けました。講演録の抜粋をご紹介します。

皆様こんにちは。異様な眼鏡をかけて登場しましたが、これは、この春の謝恩会で私の研究室の学生からプレゼントいただいたサングラスです。実は7~8年前にも別の眼鏡をいただいていた、それはこれよりも強烈なものでしたが、縦コンのときと謝恩会のトリのとき、年2回掛けていました。それを、土本教授から、私がいなくなるので「僕が2回掛けるから譲ってほしい」と言われまして、彼にあげるとい話をしましたところ、今年の卒業生達からこの眼鏡をいただきました。4月からこの眼鏡を掛けて町を歩いて大丈夫でしょうか?(一同笑い)拍手が無いところを見ると駄目かな?(一同拍手)

・・・中略・・・

自分がこの建築を立ち上げて、第1期生の卒業生、第1期の修了生を出すまでは、という緊張感がやっぱりあったんだろうなああと後で思いましたけれども・・・今も風邪はひかなくなりましたね。それはだんだん頭が馬鹿になってくると風邪をひかなくなるんだそうです。そう



いう領域に今僕が来ているんだなあと思いますけれど。ほっとしてですね、それで始めたのがゴルフです。全然僕は運動できないから、体を鍛えるためには何かしなければというんで、47歳のときにゴルフを始めました。今でも健康管理の為にやっていきたいなあと思っています。4月からは長野で住んでいる宿舎は退去しなければいけないので、私個人は、新しく住む所を決めていまして、神奈川県海老名市という市ですが、相鉄線の相模野、海老名から二つ横浜よりの駅ですが、そこに住むことにしています。今、4月以降についてはまったく何も考えていません。というか、早くそのときが来たらゆっくり休みたい、というふうに思っています。

ここ(A3の紙)にも書いておきましたけれども、21年前にこの随想を書いたときには、まだ1期生が3年生で、卒業生がまだ出ていないときですね。それから21年余、沢山の卒業生、諸君と4年ないし6年、3年、5年という期間を一緒にして、苦楽を共にした。千人にはいっ

ていませんけれど、それに近い、そういう人たちと私が出会いを持ってたということは、僕の方からあなた方にありがとうと感謝をしたい気持ちです。

うちの建築、結構評判いいんですよ、全国的に。少なくとも大学の先生の間で、僕が知っているような人とか、ゼネコンや設計事務所関係でも、「信州大学なかなか頑張っているね」ということを言われます。それはあなた方が頑張っているんだというふうに思います。それを僕は大変うれしく思いますし、これからも是非あなた方がますます自らの力を発揮することによって、そのような評価が信州大学の建築として得られていけたら一番幸いかな、というふうに私は願っておりますし、そうなるものと確信しています。

時間がだいぶ超過しましたので、この辺で近況報告と申しませうか、今日の演題とはちょっと遠い部分もありましたが、私の話をこれでお仕舞いにいたします。ご静聴ありがとうございました。

(一同拍手)

講演会后、中込先生や松本先生(名工大)にもご参加いただき、懇親会が盛大に開催されました。なお、講演の全記録は、ポプラ倶楽部HPで公開いたしますので、是非ご覧ください。